



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月11日

上場会社名 ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
 コード番号 6698 URL <https://www.visco-tech.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 足立 秀之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長 (氏名) 滝沢 義信

TEL 03-6402-4500

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日

2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	3,470	2.7	463	14.7	425	11.8	304	25.2
2019年3月期	3,565	7.8	543	16.9	482	15.6	406	34.6

(注) 包括利益 2020年3月期 329百万円 (21.0%) 2019年3月期 416百万円 (22.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	47.64	47.02	12.2	11.8	13.4
2019年3月期	67.32	62.98	19.1	14.8	15.2

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	3,883	2,742	67.8	411.02
2019年3月期	3,354	2,438	70.0	371.15

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,633百万円 2019年3月期 2,346百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	384	134	34	1,942
2019年3月期	232	192	9	1,725

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		6.25	6.25	39	9.3	1.8
2020年3月期		0.00		6.25	6.25	40	13.1	1.6
2021年3月期(予想)								

(注) 1. 2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 1円25銭

2. 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 6円25銭

3. 2021年3月期の配当予想額は未定であるため、記載していません。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	6,406,400 株	2019年3月期	6,322,400 株
期末自己株式数	2020年3月期	48 株	2019年3月期	株
期中平均株式数	2020年3月期	6,382,408 株	2019年3月期	6,035,058 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	2,803	3.5	181	23.3	197	0.1	152	1.9
2019年3月期	2,906	1.6	236	36.9	197	38.8	149	29.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	23.84	23.53
2019年3月期	24.75	23.15

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	3,265		2,190		67.1		341.98	
2019年3月期	2,906		2,062		71.0		326.22	

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,190百万円 2019年3月期 2,062百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、2020年5月13日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会(電話会議)を開催する予定です。この説明会資料については、TDnetにて2020年5月11日(月)に開示し、当社ホームページにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループの経営環境は、米中貿易摩擦の長期化による影響拡大等により、グローバルで設備投資に慎重な姿勢が強まりました。当第4四半期連結会計期間においては、5G関連設備投資による当社画像処理検査装置の回復が見え始めたものの、期末に発生した新型コロナウイルスの影響もあり、総じて厳しい状況となりました。

このような環境のもと、国内外を問わず、生産ラインの自動化、省力化ニーズの高まりの動きはより一層増加傾向にありますが、設備投資への慎重姿勢が続いております。

このような市場環境の中で、当社グループは、国内外のコネクタメーカー及び電子部品メーカーのユーザー層を拡大することに注力しました。

その結果、連結売上高は3,470,136千円（前年同期比2.7%減）、売上総利益は2,021,642千円（同0.0%増）、営業利益は463,662千円（同14.7%減）、経常利益は425,830千円（同11.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は304,046千円（同25.2%減）となりました。

なお、当社グループは、画像処理検査装置事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,458,833千円となり、前連結会計年度末に比べ521,754千円（17.8%）増加いたしました。これは主に、海外子会社における売掛金の順調な回収により現金及び預金が218,180千円増加、及び国内における売掛金の増加により、受取手形及び売掛金が277,322千円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は424,763千円となり、前連結会計年度末に比べ7,209千円（1.7%）増加いたしました。これは主に、当社製品拡販の為の評価用デモ機（工具、器具及び備品）の購入により、有形固定資産が7,399千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は794,674千円となり、前連結会計年度末に比べ267,726千円（50.8%）増加いたしました。これは主に、国内における仕入の増加により買掛金が155,101千円増加、短期借入金が40,000千円増加、及び期中における予定納税の減少等により未払法人税等が38,675千円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は346,763千円となり、前連結会計年度末に比べ41,943千円（10.8%）減少いたしました。これは主に、長期借入金が51,418千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計額は2,742,158千円となり、前連結会計年度末に比べ303,181千円（12.4%）増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益304,046千円の計上、新株予約権の行使に伴う株式の発行等により資本金及び資本準備金が15,792千円増加、並びに非支配株主持分が16,633千円増加した一方で、配当金支払により利益剰余金が39,515千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は67.8%（前連結会計年度末は70.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、売上債権及びたな卸資産の増加、法人税等の支払、有形固定資産及び無形固定資産の取得、並びに配当金の支払等の減少要因があった一方で、税金等調整前当期純利益の計上425,132千円（前年同期比11.8%減）、減価償却費の計上、及び仕入債務の増加等の増加要因があったことにより、前連結会計年度末に比べ216,976千円増加し、当連結会計年度末には1,942,835千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、384,933千円（同65.8%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上425,132千円、減価償却費の計上164,530千円、及び仕入債務の増加額158,404千円の増加要因があった一方で、売上債権の増加額277,086千円、たな卸資産の増加額46,032千円、及び法人税等の支払額57,157千円の減少要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、134,624千円（同30.0%減）となりました。これは主に、市場販売目的のソフトウェアの改良・強化、評価用デモ機の購入に伴い、有形固定資産の取得による支出33,022千円、及び無形固定資産の取得による支出94,297千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、34,928千円（同287.6%増）となりました。これは主に、短期借入金の純増34,398千円、及び新株予約権の行使に伴う株式の発行による収入15,792千円の増加要因があった一方で、長期借入金の返済による支出36,854千円、及び配当金の支払額39,482千円の減少要因があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響による国内外顧客の工場稼働低下等のリスクを抱え、依然として先行き不透明な状況が続いております。2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

一方、中国における5G関連投資及び省力化・省人化の設備投資に回復の兆しも見られており、当社グループといたしましては、引き続き電子部品・コネクタ業界の顧客の様々なニーズに対応し、それ以外の新規顧客開拓も積極的に推し進めていきます。また、将来の成長に向けた人材獲得と育成及び新規画像処理製品の開発投資も、引き続き行っていく所存です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,785,823	2,004,004
受取手形及び売掛金	688,760	966,083
製品	173,690	174,555
原材料及び貯蔵品	241,382	283,553
その他	53,412	30,691
貸倒引当金	△5,991	△54
流動資産合計	2,937,078	3,458,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,720	44,030
減価償却累計額	△20,907	△24,008
建物及び構築物（純額）	22,812	20,022
その他	271,724	339,794
減価償却累計額	△174,906	△232,786
その他（純額）	96,818	107,008
有形固定資産合計	119,630	127,030
無形固定資産		
ソフトウェア	182,990	169,596
その他	18,606	30,556
無形固定資産合計	201,597	200,152
投資その他の資産		
繰延税金資産	40,170	34,850
その他	56,154	62,729
投資その他の資産合計	96,325	97,579
固定資産合計	417,553	424,763
資産合計	3,354,632	3,883,597

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	213,242	368,344
短期借入金	60,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	31,836	46,400
未払法人税等	5,984	44,659
賞与引当金	63,191	70,665
その他	152,693	164,606
流動負債合計	526,947	794,674
固定負債		
長期借入金	356,898	305,480
資産除去債務	15,381	15,531
その他	16,428	25,752
固定負債合計	388,707	346,763
負債合計	915,655	1,141,438
純資産の部		
株主資本		
資本金	482,284	490,180
資本剰余金	454,034	470,976
利益剰余金	1,409,402	1,673,934
自己株式	—	△78
株主資本合計	2,345,721	2,635,012
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	866	△1,876
その他の包括利益累計額合計	866	△1,876
非支配株主持分	92,388	109,021
純資産合計	2,438,976	2,742,158
負債純資産合計	3,354,632	3,883,597

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	3,565,717	3,470,136
売上原価	1,544,583	1,448,494
売上総利益	2,021,133	2,021,642
販売費及び一般管理費	1,477,716	1,557,979
営業利益	543,417	463,662
営業外収益		
受取利息	939	1,950
協賛金収入	194	—
その他	27	235
営業外収益合計	1,161	2,185
営業外費用		
支払利息	20,734	21,855
支払手数料	3,615	11,964
為替差損	22,381	6,067
株式公開費用	15,000	—
その他	12	130
営業外費用合計	61,744	40,017
経常利益	482,833	425,830
特別利益		
固定資産売却益	440	—
特別利益合計	440	—
特別損失		
固定資産売却損	—	297
固定資産除却損	1,123	401
特別損失合計	1,123	698
税金等調整前当期純利益	482,150	425,132
法人税、住民税及び事業税	50,573	94,252
法人税等調整額	7,232	5,320
法人税等合計	57,806	99,573
当期純利益	424,344	325,559
非支配株主に帰属する当期純利益	18,034	21,512
親会社株主に帰属する当期純利益	406,309	304,046

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	424,344	325,559
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△7,522	3,889
その他の包括利益合計	△7,522	3,889
包括利益	416,821	329,448
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	399,912	301,303
非支配株主に係る包括利益	16,908	28,144

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	446,940	421,940	1,040,257	1,909,138
当期変動額				
新株の発行	35,344	35,344		70,688
剰余金の配当			△37,165	△37,165
親会社株主に帰属する 当期純利益			406,309	406,309
非支配株主との取引に係る親会 社の持分変動		△3,249		△3,249
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)				
当期変動額合計	35,344	32,094	369,144	436,582
当期末残高	482,284	454,034	1,409,402	2,345,721

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額 合計		
当期首残高	7,263	7,263	63,103	1,979,506
当期変動額				
新株の発行				70,688
剰余金の配当				△37,165
親会社株主に帰属する 当期純利益				406,309
非支配株主との取引に係る親会 社の持分変動				△3,249
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)	△6,396	△6,396	29,284	22,887
当期変動額合計	△6,396	△6,396	29,284	459,470
当期末残高	866	866	92,388	2,438,976

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	482,284	454,034	1,409,402	—	2,345,721
当期変動額					
新株の発行	7,896	7,896			15,792
剰余金の配当			△39,515		△39,515
親会社株主に帰属する 当期純利益			304,046		304,046
自己株式の取得				△78	△78
非支配株主との取引に係る親会 社の持分変動		9,045			9,045
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）					
当期変動額合計	7,896	16,941	264,531	△78	289,291
当期末残高	490,180	470,976	1,673,934	△78	2,635,012

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額 合計		
当期首残高	866	866	92,388	2,438,976
当期変動額				
新株の発行				15,792
剰余金の配当				△39,515
親会社株主に帰属する 当期純利益				304,046
自己株式の取得				△78
非支配株主との取引に係る親会 社の持分変動				9,045
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）	△2,743	△2,743	16,633	13,890
当期変動額合計	△2,743	△2,743	16,633	303,181
当期末残高	△1,876	△1,876	109,021	2,742,158

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	482,150	425,132
減価償却費	157,791	164,530
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,991	△5,936
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,609	7,474
受取利息及び受取配当金	△939	△1,950
支払利息	20,734	21,855
為替差損益 (△は益)	1,028	678
株式公開費用	15,000	—
固定資産売却損益 (△は益)	△440	297
固定資産除却損	1,123	401
売上債権の増減額 (△は増加)	△45,851	△277,086
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△97,071	△46,032
仕入債務の増減額 (△は減少)	△69,226	158,404
その他	△79,283	14,947
小計	377,398	462,713
利息及び配当金の受取額	1,249	1,867
利息の支払額	△20,703	△22,490
法人税等の支払額	△125,734	△57,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	232,209	384,933
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△1,204
有形固定資産の取得による支出	△78,119	△33,022
有形固定資産の売却による収入	1,228	468
無形固定資産の取得による支出	△113,785	△94,297
その他	△1,590	△6,569
投資活動によるキャッシュ・フロー	△192,266	△134,624
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	34,398
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,870	△6,238
長期借入金の返済による支出	△49,961	△36,854
株式の発行による収入	70,688	15,792
非支配株主からの払込みによる収入	23,689	—
自己株式の取得による支出	—	△78
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△14,562	—
配当金の支払額	△36,995	△39,482
非支配株主への配当金の支払額	—	△2,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,012	△34,928
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,376	1,596
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,554	216,976
現金及び現金同等物の期首残高	1,709,304	1,725,859
現金及び現金同等物の期末残高	1,725,859	1,942,835

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めて表示しておりました「支払手数料」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示しておりました3,628千円は、「支払手数料」3,615千円、「その他」12千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、画像処理検査装置事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
1,971,546	1,567,852	26,318	3,565,717

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

3. 本邦以外の区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

アジア・・・中国、韓国、台湾、マレーシア、タイ、ベトナム、シンガポール

その他・・・米国、欧州、メキシコ

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	タイ	米国	合計
90,185	11,718	16,305	1,421	119,630

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
2,180,366	1,276,262	13,508	3,470,136

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

3. 本邦以外の区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

アジア・・・中国、韓国、台湾、マレーシア、タイ、ベトナム、シンガポール、フィリピン
うち、中国は657,580千円です。

その他・・・米国、欧州、イスラエル

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	タイ	米国	合計
86,692	24,225	15,866	245	127,030

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日本航空電子工業株式会社	521,561	画像処理検査装置事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	371.15円	411.02円
1株当たり当期純利益	67.32円	47.64円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	62.98円	47.02円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	406,309	304,046
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	406,309	304,046
普通株式の期中平均株式数(株)	6,035,058	6,382,408
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	415,955	84,035
(うち新株予約権(株))	(415,955)	(84,035)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。